

カバーについて

カバーは布製品のため、伸びや傷みが発生いたします。目安としては5～7年程度での交換を推奨しております。スタッフの経験上、少なくとも7～10年でカバーを交換していただければソファ本体への負担も軽減し、より永く快適にご使用いただくことができます。

布製カバーのお手入れや注意事項については、別紙の「布製ソファお手入れシート」をご参照くださいませ。

※ご使用の環境・状況により異なりますので、あくまで目安としてお考えください。

カバー取付部分について

キャリーソファのカバー着脱には「マジックテープ」を採用しております。

マジックテープ着脱を長年繰り返し行くと、毛羽立ちが発生し、カバーの引っかかりが弱くなる可能性があります。そのため、カバー脱着の際には「優しく丁寧に」マジックテープを剥がしていただけますようお願いいたします。

※ 張り付き度合いは、新品時に比べると劣って参ります。

※ お手入れの際などにカバーを取り外した際には、他の箇所への引っかかりによりカバーや衣類を傷めてしまう可能性があります。そのため、カバーを取り外した際はオス部分の保護を行なってください。

底面仕様について

バック（背もたれ）の底面は滑り止め素材を採用しております。背もたれは、もたれ掛かる程度の力であれば十分な支えになりますが、生地によっては多少の滑りが生じる可能性があります。

また、滑り止め加工のため通気性の高い素材ではございません。長期間置きっ放しにしたり、床側の素材（フローリングや畳、床暖房）、お使いの場所の条件や湿度、ご使用方法によっては、カビが発生する原因になりますので、**定期的に換気をするなど対策**をお願いいたします。

ベース（座面）の底面は、市販のカーペットに多く使われる「パイル材」を使用しており、湿気に強く通気性が高いのが特徴です。

通気性の高い素材を採用しておりますが、お使いの場所の条件や湿度、ご使用方法によってはカビが発生する原因になりますので、**定期的に換気をするなど対策**をお願いいたします。

バックの持ち手について

バック（背もたれ）の持ち手部分およびカバーは補強を行っておりますが、通常に持ち運ぶ以上の力を加えてしまうと持ち手部分やカバーの裂けてしまう原因となります。

強く引っ張る、持ち手を使って振り回すなどの行為は行わないようにしてください。

経年変化について

ウレタン、ソファカバーは**消耗品ですので経年劣化は免れません。**

ウレタンは、正常な範囲でのご使用であれば極端にへたってしまうと使えなくなる、ということはありません。

また、経年変化により生地がよれてしまい、ソファのへたりに見えることがあります。その場合は裏面のマジックテープ部分を引っ張りながら、カバーを整えてください。

その他、ご不明点やお困りのことがございましたらお気軽にご相談くださいませ。

ローソファ専門店 HAREM

住所：〒591-8004 大阪府堺市北区蔵前町 1-17-1

TEL：072-252-2625

E-mail：shop@harem-shop.com